

報道関係 各位

2025年10月1日

住友不動産株式会社
住友不動産ステップ株式会社

『第121回クリスマスステップコンサート』 (東京公演)

1,500名様を無料ご招待！

千住真理子氏(ヴァイオリン)、幸田浩子氏(ソプラノ)、上野耕平氏(サクソフォン)を迎えて

パーソナリティ&ヴァイオリン: 千住真理子
指揮: 円光寺雅彦 / ソプラノ: 幸田浩子 / サクソフォン: 上野耕平
管弦楽: 新日本フィルハーモニー交響楽団 / 司会: 好本恵

- 開催日時: 12月12日(金) 18:50開演
- 会場: 東京オペラシティ コンサートホール(東京都新宿区)
- 応募期間: 10月1日(水)15:00~11月13日(木) 17:00
- 主催: 住友不動産株式会社、住友不動産ステップ株式会社

住友不動産グループは、家族そろって楽しめるコンサート『第121回クリスマスステップコンサート』(東京公演)を、12月12日(金)に東京オペラシティ コンサートホール(東京都新宿区)で開催し、1,500名様を無料ご招待します。

本公演は、“芸術・文化に触れ合う機会の創出”を目的に、本格的なクラシックコンサートを誰もが一緒に楽しむことができるよう、全席無料でご招待するクラシックコンサートです。当社グループは、社会貢献活動の一環として、今後も様々な文化・芸術活動の支援・発信を通じて、より一層、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

■千住真理子氏をはじめ多彩な出演者による名曲披露

『第121回クリスマスステップコンサート』(東京公演)では、パーソナリティ&ヴァイオリンの千住真理子氏、ソプラノの幸田浩子氏、サクソフォンの上野耕平氏を迎え、バレエ組曲「白鳥の湖」から“ワルツ”(チャイコフスキー)、愛の喜び(クライスラー)、「キャンディー」から“着飾ってきらびやかに”(バーンスタイン)などを披露します。

加えて、「ニュー・シネマ・パラダイス」メドレー(モリコーネ)や、クリスマスにちなんだ楽曲など充実のプログラムを、指揮は円光寺雅彦氏、管弦楽は新日本フィルハーモニー交響楽団の演奏でお楽しみいただけます。

■指揮を体験できるコーナーも

会場のお子様をはじめとしたお客様にオーケストラの指揮を体験いただく本コンサートの人気企画「指揮者に挑戦コーナー」も実施。今回の曲目は、バレエ組曲「くるみ割り人形」から“トレパーク”(チャイコフスキー)です。



『第121回クリスマスステップコンサート』（東京公演） 開催概要

開催日時	2025年12月12日（金） 開演 18:50 （開場 18:00、終演予定 20:50）
会場	東京オペラシティコンサートホール 〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2
出演者	千住真理子（パーソナリティ&ヴァイオリン）、円光寺雅彦（指揮）、幸田浩子（ソプラノ）、 上野耕平（サクソフォーン）、新日本フィルハーモニー交響楽団（管弦楽）、好本恵（司会）
入場	無料 （全席）
曲目予定	トーマ&ウェルズ／ザ・クリスマスソング バーリン／ホワイト・クリスマス チャイコフスキー／バレエ組曲「白鳥の湖」から“ワルツ” クライスラー／愛の喜び バーンスタイン／「キャンディード」から“着飾ってきらびやかに” モリコーネ／「ニュー・シネマ・パラダイス」メドレー 他 ※曲目、曲順は都合により変更される場合があります。予めご了承ください。

応募概要

応募方法	「住友不動産のホームページ」からご応募ください。 https://www.sumitomo-rd.co.jp/step_concert/tokyo/ ※1口で、5名様までご応募いただけます。 ※未就学のお子様のご同伴ご入場はご遠慮願います。 ※郵便ハガキでの応募は受け付けておりません。 
応募期間	2025年10月1日（水）～11月13日（木） 17:00
ご招待数	1,500名様（無料ご招待）
備考	・応募者多数の場合は抽選となります。 ・当選落選のお知らせは、11月28日までにメールでご連絡する予定です。 ・当選者の方へは、その後、座席指定券を発送いたします。 ・当選した座席指定券の営利目的の転売は禁止します。 ・応募の際にお預かりする個人情報、応募者の管理、抽選、当選者への座席指定券発送の目的のみに使用いたします。 ・やむを得ない事情により公演が中止になる場合もございます。 変更等の情報は、住友不動産ホームページで随時掲載いたしますのでご確認ください。



©笹口悦民

◆千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)／*Mariko Senju*

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。これまでに多くのCDをリリース。最近では2023年山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。また千住明のプロデュースによるアルバム「ARIAS」、2024年はデビュー当時の音源も収録した「ベスト&レア」をリリース。2025年はデビュー50周年を迎え全国で演奏会を行う。春にはデビューアルバムと同じくCD「メンデルスゾーン&チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲」を発売。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)など多数。公式ウェブサイト <https://marikosenju.com/>



©K.Miura

◆円光寺 雅彦(指揮)／*Masahiko Enkaji*

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者、名古屋フィル正指揮者などを務め、数多くの公演を共にしながらオーケストラの飛躍的な発展に貢献してきた。ほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と的確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍が続けている。



◆幸田 浩子(ソプラノ)／*Hiroko Kouda*

東京藝術大学首席卒業。同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、渡欧。数々の国際コンクールで上位入賞後、ローマ歌劇場等欧州主要歌劇場へデビュー。名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。帰国後は新国立劇場、東京二期会等のオペラその他、主要オーケストラとの共演や全国各地でのリサイタル、NHK「気ままにクラシック」パーソナリティ等多彩な活動を展開。これまで12枚のソロCDをリリース。第14回五島記念文化賞オペラ新人賞、第38回エクソンモービル音楽賞洋楽部門奨励賞受賞。第3代クルーズアンバサダー(クルーズ振興大使)。二期会会員。



©YujiUeno

◆上野 耕平(サクソフォーン)／*Kohei Ueno*

東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフォーン部門第1位・特別大賞(史上最年少)。2014年第6回アドルフ・サックス国際コンクール第2位。現在、国内若手アーティストの中でもトップの位置をしめ、ソリストとしてNHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団 他、国内のほとんどのオーケストラと共演。NHK-FM「× クラシック」の司会、テレビ「題名のない音楽会」へ出演するなどメディアとの相性も良い。音楽以外にも鉄道と車を愛し、深く追求し続けている。2025年4月16日に6枚目のソロアルバム『eclogue』をリリース。公式ウェブサイト <https://uenokohei.com>



©K.Miura

◆新日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)／*New Japan Philharmonic*

1972年、指揮者・小澤征爾、山本直純のもと自主運営のオーケストラとして創立。97年、すみだトリフォニーホールを本拠地とし、日本初の本格的フランチイズを導入。定期演奏会や特別演奏会の他、地域に根ざした演奏活動も精力的に行い、街・ホール・オーケストラが一体となった音楽活動を行う。2023年4月より、佐渡裕が第5代音楽監督を務めている。

公式ウェブサイト: www.njp.or.jp 公式X: @newjapanphil
公式Facebook: /newjapanphil 公式Instagram: /newjapanphil



◆好本 恵(司会)／*Megumi Yoshimoto*

元NHKアナウンサー、十文字学園女子大学名誉教授、NHK文化センター講師。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。現在はNHK番組「TVシンポジウム」などのコーディネーターの他、コンサート、式典の司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」(リヨン社)「声の文化を楽しむ〜朗読のすすめ」(日外アソシエーツ)などがある。

■ ステップコンサートとは

「ステップコンサート」は、住友不動産グループの社会貢献活動の一環として、1987年の第1回開催以来、35年超の歴史を誇るコンサートです。“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、これまでに多くのお客様を無料でご招待。児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価から、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。



『第118回クリスマスステップコンサート』(東京公演)の様子



『第119回クリスマスステップコンサート』(大阪公演)の様子

■ 介助犬育成・普及のための募金活動

当日は、介助犬育成・普及のための募金箱を会場に設置します。「ステップコンサート」では、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災から義援金活動を始め、2004年以降は、社会福祉活動のため「介助犬の育成・普及」に少しでもお役に立ちたいと会場で募金活動を行っております。皆様より寄せられた募金は、社会福祉法人日本介助犬協会へ寄託し、介助犬育成・普及のための活動に活用します。



介助犬のイメージ写真
(提供: 社会福祉法人日本介助犬協会)

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



目標3 すべての人に健康と福祉を
目標4 質の高い教育をみんなに
目標17 パートナリーシップで目標を達成しよう

当社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

＜弊社のESG、SDGsに関する取り組み＞

<https://www.sumitomo-rd.co.jp/sustainability/sdgs.html>

＜本件に関する一般のお客様からのお問合せ先＞

住友不動産グループ ステップコンサート事務局(株式会社NHKプロモーション内)

TEL:03-6804-7870(平日:11:00~17:00)

＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042 koho@sumitomo-rd.co.jp

PR事務局(株式会社SYNCA) 担当:久保、大柳 press@syncagr.com